

NEW!!<学校教育目標>

- ○柔軟な発想を生かし 自ら進んで学び続けよう ○あたたかな心をもち 他と協働して高め合おう
- ○力強く大地をふみしめ 真の健康を追求しよう
- <<mark>重点教育目標</mark>> "個性を磨き、ジリツ的・協働的に 自己実現へ向かう力の育成"

疑う力、信じない力を養うには

校長 小林 和規

寒い季節の到来となり、季節の移り変わりに戸惑っているご家庭もあるのかと思います。学校では、2年生の宿泊研修も無事終了し、大きな学校行事もひと段落いたしました。学校では、後期となり、生徒会の役員選挙や学級組織も新たになり、それぞれが新たなスタートを切っております。3年生は、自分の進路に向けて学習に取り組んでいます。2年生は、新たな学校の顔となるべく、自分たちが行わなくてはならないことを意識した生活がみられます。1年生は、次の学年に向け、少しずつ行動が変容してきているように感じます。それぞれの学年団が、様々な手を差し伸べながら、生徒の成長を支えていきたいと考えております。

さて、近年問題視されているのが、SNSのトラブルです。本校においても少なからずあります。正しい使い方とは?正しい情報は何か?それを見極める力も必要になってきます。少し難しいことかもしれませんが、一人ひとりの意識が変わってほしいと思います。

情報を得るのには簡単な時代になってきました。スマホがあれば、瞬時に自分が知りたい情報が手に 入ります。昔は、図書室や図書館で調べるしかなかったことが、いとも簡単に情報を入手することがで きるようになってきています。しかし、肝心なことは、その情報が本当に「正しい物なのか」、「正確な のか」、「発信元は?」など、作り手の意図が分からないものも多くなってきています。いわゆる、フェ イクニュースなどは、大勢が便乗すれば、「数は力」で、場合によっては「圧力」や「暴力」になるこ ともあります。本当なのかなど疑問に感じても、声を出せないことも多いのではないでしょうか。こう した情報だけではなく、「友人同士」や「噂話」など、自分が直接聞いた話ではない、不確定な情報に 流されることほど危ないことはありません。総務省はICTリテラシーの実態調査結果を公表し、偽・ 誤情報と接触した人の47.7%が正しい情報と認識し、4人に1人が何らかの手段で誤った情報を拡散 しているようです。偽・誤情報の認識・拡散は、行動に与えるリスクの一つとされ、民主主義や災害・ パンデミック発生時に深刻な影響を及ぼす可能性が指摘されています。過去には、流通した偽・誤情報 の真偽を尋ねた結果、「正しい情報だと思う」「おそらく正しい情報だと思う」と回答した割合 47.7%。 偽・誤情報に接触した人の25.5%が何らかの手段で情報を拡散しているといわれております。理由は、 「情報が驚きの内容だった」が27.1%と最も多く、情報に価値があると信じ拡散したケースが多いで す。手段は「家族・友人など周囲の人との会話」が58.8%、「家族・友人など周囲へのメール・メッセ ージアプリ」が 44.3%と多く、44.4%がインターネットから不特定多数に拡散している状況です。 正 誤判断の基準は「公的機関が発信元・情報源」が 41.1%で最も多い。偽・誤情報の可能性があると気 づいた経緯は「テレビ・新聞(ネット含む)」39.6%、「テレビ・新聞以外のマスメディア(ネット含 む)」が 30.4%、「ネットニュース」が 28.8%でした。また、87.8%がICTリテラシーを重要だと 思っていますが、75.3%が具体的な取組を行っていません。理由は、「取り組み方がわからない」が 50.9%。具体的な取組を行っている割合は全体で24.7%、道内では17.3%でした。様々な情報をい ちいち真に受け止めるのではなくて、疑い、自分で確かめ、それまでの学習や経験で蓄積してきたこと や、他の情報と照らし合わせて考えていかなくてはなりません。しかし、現状としては、納得できる情 報であればよいのですが、誤った情報を拡散することで人間関係のトラブルにつながることもあり、一 人ひとりのモラルが大変重要となってきます。

学校でも、情報モラル教室などで、指導を行っておりますが、友人同士のSNSは近年、大きな事故やトラブルに発展しているケースも少なくありません。こうした、SNSのトラブルに巻き込まれないためにも、携帯電話やインターネットのルールやモラルについて、今一度ご家庭でもお話いただければと思います。

いざ、後期へ!伝統継承

~後期生徒会書記局 新体制!!~

役職	年組	氏 名
生徒会長	2 A	中田 光星
副会長	2 D	菊川 陽太
副会長	2 C	西畑 彩花
書記	1 C	吉田 樹生
書記	1 C	木下 璃音
会 計	1 A	川嶋 永愛
会 計	1 A	勢田 珠央

※立会演説会では、どの候補者も自信に満ち溢れ堂々と演説していました。伝統継承・発展に期待します!



第35回吹奏楽部定期演奏会

10月18日(土)、【かなでーる】で行われました。多くの観客を前に感動のパフォーマンスを披露してくれました。

芸術の秋



- ●渡島英語暗唱大会 第3位 鹿能 朝日 (3年C組)
- ●「こどもまんなか」絵画コンクール 2025特別賞 3年 D組 小笠原 仁衣菜 (キューピー賞)

10月21日(火) 1日防災学校が行われ、避難所運営 ゲームや小中合同 避難訓練を行い、 学校全体で防災に ついて深く考える 日となりました。



霜月 November 日(曜) 《主な行事等》 一「北海道学び推進月間」一 4日(火) 教育実習②開始~28日(金)まで フッ化物洗口 5日(水) 進路説明会(3年対象)17:30 6日(木) 学力テスト(全学年) 7日(金) 小中連携交流 ※5 時間授業 フッ化物洗口 放課後マラソン 12日(水) 職員会議 定時退勤日 13日(木) スクールカウンセラー来校日 Hama なび day 「いのちの授業」(全校)全学年 ※参観あり 17日(月) 北斗市子ども議会(2A中田光星さん) 18日(火) 道徳「命の大切さを学ぶ」1 学年※参観あり 19日(水) フッ化物洗口 校内研修 定時退勤日 20日(木) 三者・二者面談 (~11/28まで) 21日(金) 特別支援学級交流会 25日(火) 高校生インターンシップ開始(5名 27日まで) フッ化物洗口 26日(水)

A CA

27日(木)

スポーツの歌

生活リズムチェックシート

スマホ利用制限週間

道南中学新人戦バレーボール大会 Best 8

10月25日(土) 北斗市総合体育館 1回戦 VS 檜山合同 25-13 25-19 2-0 勝利 2回戦 VS 大野中 7-25 21-25 0-2 惜敗

第66回道南中学校バスケットボール新人大会

【女子の部】 Best 8

1 回戦 VS 赤川中 42-28 勝利 2 回戦 VS 大沼岳陽・七飯 38-42 惜敗 【男子の部】 優勝!!

1 回戦 VS 巴中 81-45 勝利 2 回戦 VS 亀田中 86-28 勝利 【決勝リーグ】

VS 附属中 75-42 勝利 VS 七飯中 73-39 勝利 VS 青柳中 58-42 勝利 3 勝 O 敗

全道大会出場決定!! 12月26日(金)~28日(日) 川樽市

12月26日(金)~28日(日)小樽市

【個人賞】

